

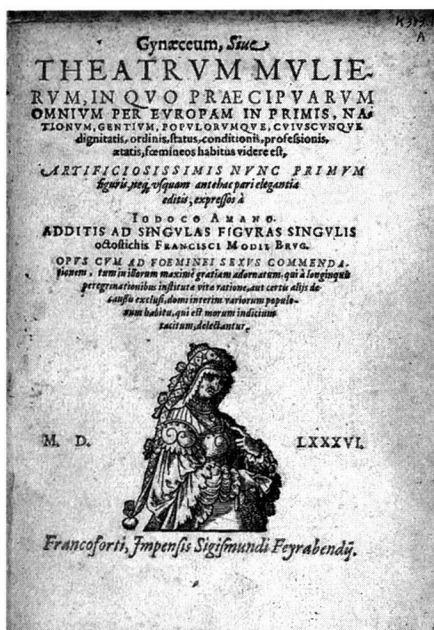
Amman, Jost

Gynaeceum, siue theatrum mulierum, in quo praecipuarum omnium per Evropam in primis, nationum, gentium, populorumque, civis cuiusque dignitatis, ordinis, status, conditionis, professionis, aetatis, femineos habitus videre est.

Francoforti, Impensis Sigismundi Feyrabendy, 1586. 1vol. 118 plates (copper mono.). 21×16cm. <K383. 1-A> 文献番号 3-13

Hiler p. 25 Colas 125 Lipper. 19

アマン、ヨスト『婦人部屋にて披露される あらゆる場所で着られ、飾りたてている上層及び下層婦人の様々な美装・美服をお見せする』



同時発行のドイツ語版のタイトルは Im Frauenzimmer wirt vermeldt..., また1872年、マンチェスターのホルバイン協会発行のファクシミリ版では The theatre of women... となっている。このように、本書は16世紀末ヨーロッパ諸国の女王、王妃を始め貴族、市民、農婦、修道女などの諸階層にわたる女性の服装を、1頁に1態ずつ計122頁にわたってアマンの木版画によって掲載されていることから、一般には『女性服飾図集』と呼ばれ、ルネサンス期服装書を代表するものの一つとなっている。

アマンは1539年チューリッヒの生まれで、父はギリシア・ラテン語及び論理学・修辞学の教授で知られ、アマンもラテン名を Jodocus Ammianus といった。彼の勉学は定かでないが、

金工家であった兄の影響を受けたといわれている。初めバーゼルに旅したのちに1561年にニュルンベルクに移り、名高い挿絵画家ゾーリス (Virgil Solis) の門弟となり、翌年師がベストで没すると師に代る挿絵画家として専らフランクフルトの有名な出版人ジグムント・ファイヤーアーベント (Sigmund Feyerabend, 1528-1590) の刊本の挿図を担当した。彼の作品には他に有名な『技術入門』Kunst und Lehrbüchlein für die aufahenden Jungen. S. Feyerabend, 1578がある。(石山)